健保ニュース

ホームページアドレス　http://www.jeol-kenpo.com/

第１９８号
令和４年９月５日発行

日本電子健康保険組合

奈良公園の鹿

全国医療費増加注意報

全世界に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、蔓延して３年となりますが、一向に衰える気配を見せません。変異を重ね、感染地域も日々変容していて、安全地帯はどこにも存在しない様相です。

健康保険組合は大きな影響を受けています。当組合では、令和３年度には組合員が治療等に支出する保険給付費が、過去最大の出費となりましたが、令和４年度も、３年度を超過する額で推移しています。この最大の原因は新型コロナによるものであることは明らかです。他組合でも似たり寄ったりの状況で、増加する医療費に拍車をかけています。

増加する一方の保険給付費を適正化するために、政府も高齢者の自己負担を増やしたり、任意継続被保険者の本人申出による喪失を認めたりする方策を実行しています。それでもコロナ禍に加え、少子高齢化の構造は変わらないので、抜本的な解決策にはなりません。

コロナに限らず、体調を崩した場合は治療に専念し、回復を図ることは当然の話ですが、日頃から健康維持管理に留意し、体調を崩さないように努力することも、健全な社会生活を送るのに重要なことですし、医療費適正化にも大きな貢献になります。体調管理のためには、それぞれの個性に合った健康対策を実施することが大事です。健保組合では、生活習慣の改善が必要な組合員に対して、年末に「特定保健指導」の案内をしています。自分の個性に合った適切な健康情報を入手できる絶好の機会ですので、是非活用下さい。

令和3年度　事業報告･決算

一般勘定は医療費増により赤字決算。

介護勘定は保険料率改定により5年ぶりの黒字決算。

第137回組合会が7月20日に講義室にて実施し、令和３年度事業報告及び収入支出決算が承認されました。

一般勘定の経常収支は6,861千円の赤字となりました。保険料収入が前年度と比べても大幅に増加し財政改善に寄与しましたが、保険給付費が、前年度減の反動もあり大幅に増額し、収入増額によっても賄いきれない結果となりました。

現在進捗中の令和４年度も同様の傾向であり、当組合の医療費増加は継続しそうな状況となっております。

一方、介護勘定は、納付金への対応策として、令和元年度から３年連続で改定し、現在は1000分の18になっております。この対策がようやく効を奏し、３年度では５年ぶりに黒字に転じ、残金3,282千円となりました。

1.財政状況

(1)一般勘定

収入合計は2,009,125千円となりました。支出合計は1,880,319千円です。残金は128,806千円です。100,000千円の別途積立金取崩しを実施しておりますので、それを除く残金は28,806千円となります。令和２年度に医療費が新型コロナウイルス感染症の影響による通院控えの現象が発生し減額しましたが、３年度はその反動のため大幅に増額しました。保険料収入は増加しましたが、支出増加を賄うまでには至らず、経常収支は赤字となりました。(別図１参照ください)

(2)介護勘定

保険料収入が278,411千円となり、介護納付金275,129千円を上回ったため、単年度3,282千円の残金となりました。(別図２参照ください)今後の納付金額を注視し、検討を継続します。

2.事業運営

節目健診は２年度不実施とした対象者も含め実施しました。他健診は、安全への考慮をお願いしながら実施しました。新設の武蔵村山製作所での健診は、関係者と相談しながら実施方法を検討します。

保養所は、状況を確認しながら利用頂いています。コロナ対策も留意しながら、全体最適を念頭に運営していきます。

令和3年度　収入支出決算概要表

[一般勘定]

収入の部

単位:千円

科目		決算額	前年度決算額	増　減
健康保険収入	健康保険料収入	1,837,057	1,829,148	7,909
	国庫負担金収入	406	424	−18
調整保険料収入*		28,381	28,197	184
繰入金	退職積立金繰入	7,016	0	7,016
	別途積立金繰入*	100,000	170,000	−70,000
国庫補助金収入	特定健診指導助成金	447	493	−46
	その他助成金*	1,121	2,431	−1,310
財政調整事業交付金*		33,528	22,444	11,084
雑収入	利子収入	15	54	−39
	施設利用料	146	161	−15
	補助金等追加収入*	911	1,737	−826
	その他	97	2,300	−2,203
収入合計		2,009,125	2,057,389	−48,264
経常収入(*を除く)		1,845,184	1,832,580	12,604

支出の部

単位:千円

科目		決算額	前年度決算額	増　減
事務所費		54,906	45,807	9,099
組合会費		14	6	8
保険給付費	法定給付費	840,950	725,663	115,287
	付加給付費	28,335	24,455	3,880
	保険給付費計	869,285	750,118	119,167
納付金	前期高齢者納付金	338,173	347,212	−9,039
	後期高齢者支援金	489,937	461,526	28,411
	病床様転換支援金	1	2	−1
	退職者給付拠出金	15	15	0
	老人保健拠出金	0	0	0
	納付金計	828,126	808,755	19,371
保健事業費		96,854	82,560	14,294
還付金	保険料還付金	0	0	0
	調整保険料還付金*	0	0	0
営繕費 *		0	0	0
財政調整事業拠出金*		28,274	28,012	262
連合会費		688	682	6
積立金		2,160	1,800	360
雑支出	助成金等返還金支出*	0	3	−3
	その他	12	13	−1
予備費		0	0	0
支出計		1,880,319	1,717,756	162,563
経常支出(*を除く)		1,852,045	1,689,741	162,304

収支差

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増　減
収支差	128,806	339,633	−210,827
経常収支差	−6,861	142,839	−149,700

[介護勘定]

収入の部

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増　減
介護保険収入	278,411	244,715	33,696
繰越金	0	0	0
繰入金*	4,000	20,000	−16,000
雑収入	0	650	−650
収入合計	282,411	265,365	17,046

支出の部

単位:千円

科目	決算額	前年度決算額	増　減
介護納付金	275,129	256,788	18,341
還付金	0	0	0
積立金*	0	0	0
支出合計	275,129	256,788	18,341

収支差

単位:千円

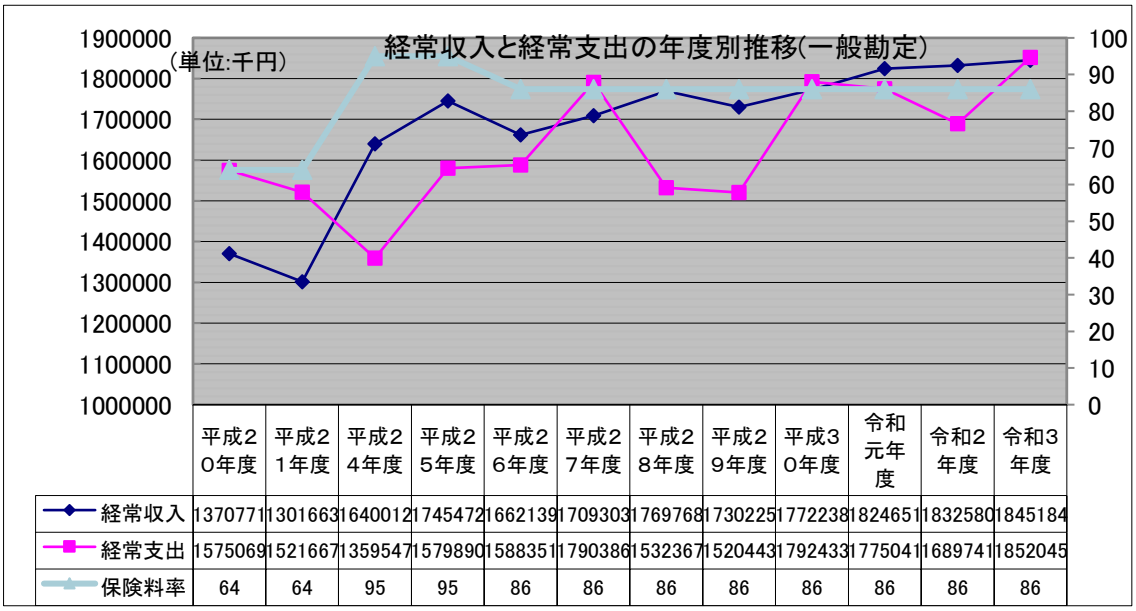
科目	決算額	前年度決算額	増　減
収支差	7,282	8,577	−1,295
単年度収支差(*を除く)	3,282	−11,423	14,705

[財産目録]

単位:千円

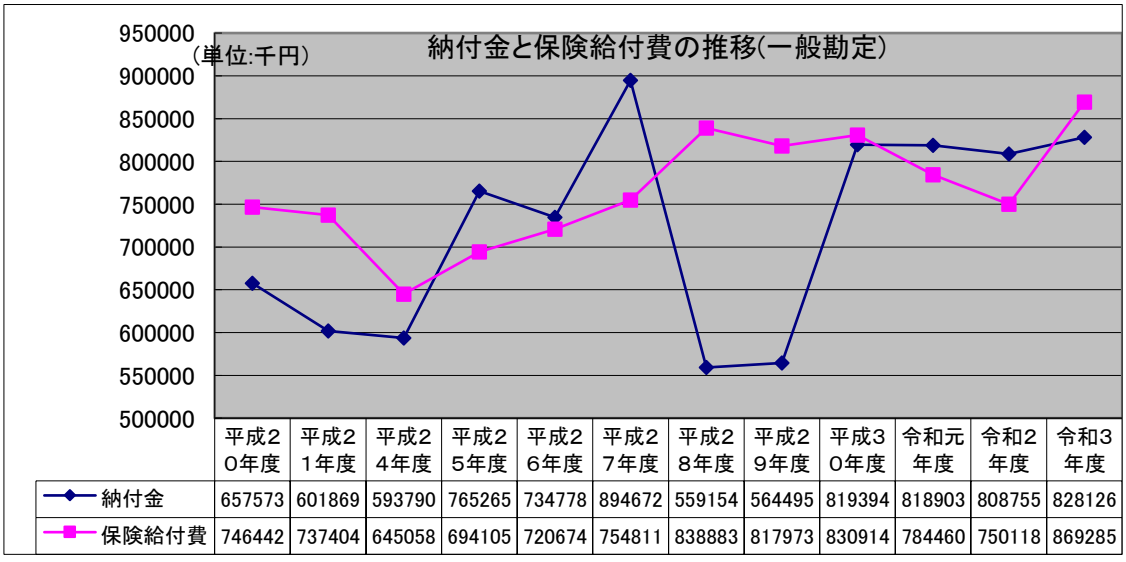
科目	令和3年度末	令和2年度末	増　減
法定準備金	370,000	370,000	0
別途積立金	1,337,876	1,309,177	28,699
退職積立金	15,344	20,200	−4,856
建物	0	0	0
介護準備金	29,386	26,105	3,281
その他	64	77	−13
合計	1,752,670	1,725,559	27,111

別図１－１



	平成20年度	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	1370771	1301663	1640012	1745472	1662139	1709303	1769768	1730225	1772238	1824651	1832580	1845184
経常支出	1575069	1521667	1359547	1579890	1588351	1790386	1532367	1520443	1792433	1775041	1689741	1852045
保険料率	64	64	95	95	86	86	86	86	86	86	86	86

別図１－２



	平成20年度	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
納付金	657573	601869	593790	765265	734778	894672	559154	564495	819394	818903	808755	828126
保険給付費	746442	737404	645058	694105	720674	754811	838883	817973	830914	784460	750118	869285

別図２

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
介護保険収入	125469	135443	146842	153524	163230	165504	201283	209086	244715	278411
介護納付金	124503	117727	124233	137831	158432	185845	204891	240575	256788	275129
保険料率	12	12	12	12	12	12	14	14	16	18

［事務局だより］

禁煙サポート事業を実施中です

健保組合では、喫煙者ご本人の健康向上や疾病予防と、周囲の方への受動喫煙を防ぐことを目的に禁煙サポート事業を行っています。「禁煙外来コース」と「禁煙補助剤コース」のお申込みを受付けております。扶養のご家族も活用できますので、ぜひ禁煙に挑戦してください。

～申請方法～

どちらのコースも事前に「宣言書」を記入し、健保組合に提出してください。

「禁煙外来コース」・・・ご自身で病院を探し、治療を開始してください。

治療完了後、領収書と診療の明細書を添付し申請書を提出してください。

「禁煙補助剤コース」・・ご自身で禁煙補助剤を購入し禁煙を開始してください。

１年間の禁煙達成後、禁煙補助剤購入時のレシート等を添付し申請書を提出してください。

※宣言書・申請書用紙は健保組合窓口に備えつけています。ホームページ等よりダウンロードすることもできます。

※申請は年度ごとに１人１回までとします。

※紙式たばこを加熱式たばこ、電子たばこに切り替えた場合は、禁煙とはみなしません。

被扶養者再認定調査を実施します

10月から被扶養者の再認定調査を実施します。

今回の調査は、１８歳以上の被扶養者で直接調査が必要な人に調査票を送付します。

書類が届きましたら、対象者の現況により、必要な書類を明記する予定ですので、指示された書類の提出をお願い申し上げます。書類は状況により、確定申告書の写し、収支内訳表の写し、給与明細の写し、学生証の写し、年金支払通知書写し、などの提出をお願いする予定です。ご協力をお願いします。

今後の保健事業(検診関係)のお知らせ

① インフルエンザワクチン予防接種　　10月下旬実施予定
②超音波検診　　11月上旬実施予定
③肺がん検診　　2月初旬実施予定
対象者には案内書を配信いたします。希望される方は、お申込をお願いいたします。

「健康経営」の取り組みを実施中です

日本電子株式会社及び株式会社JEOL RESONANCEが、「健康経営優良法人」に認定されました。令和４年度はこれらに加え、日本電子テクノサービス株式会社と日本電子インスツルメンツ株式会社が「健康経営宣言」をします。
引き続きご協力をお願いします。

被保険者証の印字は大丈夫ですか

現在お持ちの被保険者証は平成30年3月の一斉更新の後、長期間使用されています。
印字が薄くなっている場合や毀損の場合には、発行手数料は不要で新しい被保険者証を発行します。お持ちの被保険者証の状態をご確認ください。
申請書類は、ホームページから「滅失および再交付申請書」をダウンロードしてください。申請の際には、旧い被保険者証と一緒に事業主へご提出ください。

組合の現勢（令和３年７月末現在）

一般保険

被保険者数	3,175名
男子	2,659名
女子	516名

被扶養者数	2,893名
男子	1,010名
女子	1,883名

介護保険

該当被保険者数	1,988　名
男子	1,641　名
女子	347　名

該当被扶養者数	754　名
男子	1　名
女子	753　名

編集後記

・健保組合の事務所が厚生会館から２号館３階に移転しました。個人情報の配慮のため、パーテーションで部屋を間仕切りにしました。受付窓口は終日開いていますので、いつでもご相談にお出で下さい。

令和４年９月５日発行
日本電子健康保険組合
〒196-8558　東京都昭島市武蔵野三丁目１番２号
編集・発行責任者／末岡　弘